

博物館：企画展示室

海・山・川
の
おくりもの

目からウロコの 大生き物展

生物多様性ホットスポットJAPAN

2013年7月12日（金）～9月1日（日）

博物館では、この夏休みに「目からウロコの大生き物展！～生物多様性ホットスポット JAPAN～」と題しての特別展を開催します。今、その展覧会に向けて続々と剥製が当館に到着しているところです。では、そのうちのいくつかをご紹介します。

まずは、ヒグマ！これは皆さんもよく知っている、日本の陸上動物では最大の生き物です。そのヒグマの剥製を県外から借りようと思っていたら、なんと、本部町立博物館にありました！とっても立派なヒグマの剥製が沖縄にすでにあったなんて・・・。

続いて、絶滅動物代表、マンモス！これは、実は本館の収蔵品です。当館の博物館に大きなマンモスがいたって知ってました？マンモスや大型のゾウは今は日本にはいないけど、日本中から化石として産出されているんだ。有名なのはナウマンゾウ。どうして絶滅したのでしょうか。考えてみよう。

最後に、レアもの代表、ツシマヤマネコ！アジア一帯に生息するアムールヤマネコの亜種で、大変珍しいヤマネコです。日本にすむヤマネコは2種類しかいないので、ツシマヤマネコとイリオモテヤマネコを並べて展示したいと思っています。

はい、紹介はここまで。あとは見てのお楽しみ。

ところで「生物多様性」ってなんだろう・・・。

一般：800円（640円） 高大生：500円（400円）
小中学生：300円（240円） ※（ ）内は20人以上の団体料金
※大生き物展は博物館の年間パスポートでご覧いただけます。

ふれあい体験室

ハンゾーくん

7・8・9月の毎週土曜日、植物の標本や星砂、化石（サメの歯）などをプラスチック樹脂で閉じ込めた「封入標本づくり」のワークショップを開催します。博物館の展示室や研究室には、様々な方法で作製された、生き物たちの標本があります。中でも「封入標本」は、直接、標本に触れることができなくなる代わりに、壊れにくく、臭いやカビなどから守ることができ、上下左右あらゆる角度から観察できるのが特徴です。みなさん、夏休みの宿題に活用してみませんか？

（渡部貴子）



☆ふれたい博士の

「封入標本」

日程：7月～9月の毎週土曜日

1回目 10:00 2回目 10:30

3回目 11:00 4回目 11:30

（所要時間 30分）

参加費：100円

対象：5才から大人（小3以下、大人同伴）

定員：当日先着40名

（各回10名）9時より受付

美術館：企画展示室

JIMMY ONISHI EXHIBITION

2013年 7月13日(土)～9月1日(日)

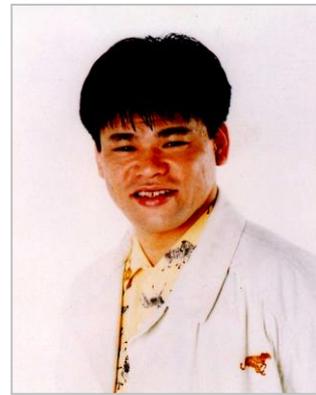
人気芸人から絵描きに転身して20年になるジミー大西さん。これまで4年に一度のペースで、描きためた作品を展示公開してきました。その作品展は過去100万人超の観客を動員するほどの人気を誇り、沖縄では初めての開催となります。

今回は初公開の絵本原画を中心に、これまでの代表作から最新作まで約120点を展示します。自由な発想で想いのままに描いた作品や人気商品のデザイン原画など、ジミー大西さんの多彩な創作活動を堪能できる展示内容です。昨年、東京・新宿通りに面したグッチ新宿のウィンドウに商品をディスプレイした大作「大地の息吹き」も特別公開されます。

「色の魔術師」と呼ばれるジミー大西さんの作品は、沖縄の日差しに負けないくらい明るくてエネルギッシュ！家族や友だち同士で、際限なく広がるジミー大西さんの想像力を感じ取ってもらい、存分に楽しんでいただければと思います。

美術館をいつもより身近な空間にしてくれる、それがジミー大西さんの作品の魅力のひとつなのかもしれません。みなさんも会場でジミー大西さんの作品世界にぜひ触れてみて下さい。

(文化の杜共同企業体 金城美奈子)



挑戦と革新

ジミー大西 作品展

一般：800円 (640円)

高大学生：600円 (480円)

小中学生：400円 (320円)

※()内は前売り及び20人以上の団体料金

ジミー大西展は美術館の年間パスポートでご覧いただけます

主催：文化の杜共同企業体・沖縄タイムス社

安次嶺金正 展 一緑の抒情一

2013年9月10日(火)～10月27日(火)

安次嶺金正は戦後沖縄の混乱期にニシムイの画家と共に、美術の復興に尽力した画家の一人です。絵画論については独自の展開をみせ、緑を基調とした表現空間は幻想的な中でも、計算された形の構築がさりげなく施されているといえます。このような安次嶺金正の画業の軌跡を辿りながら、安次嶺芸術の変遷や魅力について紹介します。



青い空の出発 1972年作

8月イベントカレンダー

■ごあいさつ■

9月イベントカレンダー

1	木	■夏休み！博物館学芸員教室 2013 3)「糸を作ってみよう！」 講師: 與那嶺一子(美術工芸) 10:00~11:30 4)「神が宿る石「勾玉」を削りだそう！」 講師: 片桐千亜紀(考古) 13:00~14:30
2	金	■夏休み！博物館学芸員教室 2013 5)「民具手帳をつくろう！」 講師: 大湾ゆかり(民俗) 10:00~11:30 6)「砂の中から宝を探せ」 講師: 仲里健(地学) 13:00~14:30
3	土	■博物館学芸員講座 講師: 金成久枝(教育普及) 14:00~16:00 ■夏的美術館であそぼう！「カラフルキャン ドール作り」 10:00~17:00 講師: こゆんキャンドル ■ふれあい教室ワークショップ ■夏的美術館であそぼう！ 「子どものための色彩講座～色の実験室～」 講師: 山川さやか氏(園芸) 10:00~/14:00~/※2回実施
5	日	休館日
6	火	■県民ギャラリー1・2 沖縄地区公文書教室 成果発表会 8/6~8/11
8	木	■展示解説会 博物館常設展 講師: 山崎仁也(生物) 14:00~15:00 ■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」 アーティスト・ギャラリートーク 14:00~15:00
10	土	■「絵本読み聞かせ」ジミー大西作品展ー 挑戦と革新ー関連イベント 11:00/15:00 ※2回実施 ■ふれあい体験室ワークショップ しまくとぅばプロジェクト 連続講座 第5回 「しまくとぅばを知る」 講師: 西岡敏氏 14:00~15:50
12	月	休館日
13	火	■県民ギャラリー1・2・3 第19回沖縄県特別支援学校中学位総合文 化祭 8/13~8/18
17	土	■博物館文化講座 「ネイチャー・テクノロジーがつくる、 あたらしい暮らしとものつくりの世界」 講師: 石田秀輝氏 14:00~16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ ■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」キルタートク 講師: 大城仁美 11:00~12:00 ■美術館子どもフェスタ2013 1)「写生大会」 9:00~13:00 2)「キッズカメラマン」 14:30~16:00 3)「ねん土アニメ」 14:30~16:00
18	日	■美術館子どもフェスタ2013 4)「中庭が水族館」 9:00~12:00 5)「ここからはじまるアート」 14:30~16:00 6)「ワイヤーアート」 14:30~16:00
19	月	休館日
20	火	■県民ギャラリー1 8/20~8/25 禅画展(掛軸・額)
24	土	■美術館バックヤードツアー 講師: 豊見山愛 11:00~12:00 ■博物館バックヤードツアー 講師: 岸本弘人(歴史) 14:00~15:00 ■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」鑑賞ツアー 13:00~14:00 ■「絵本読み聞かせ」ジミー大西作品展ー 挑戦と革新ー関連イベント 11:00/15:00 ※2回実施
26	月	休館日
27	火	■県民ギャラリー1 沖縄旺玄会小品展 8/27~9/1

5月1日に館長に就任いたしました。着任早々からの取材対応、訪問客、イベント開会式、講演や執筆依頼などで、あっという間に2か月が過ぎてしまいました。いかに多くの方々がこの博物館・美術館の活動に期待を寄せているか実感させられました。

ところで、当館は、県民の税金で運営されているので、いうまでもなく県民目線の博物館・美術館でなければなりません。一方では、年間600万人の観光客も訪れます。県外・国外からの来訪者に、沖縄の歴史・文化・自然・美術を紹介して沖縄への理解を深めてもらうことも当館の大きな役割だと思えます。このへんの取り組みがちょっと弱かったように感じています。観光客への積極的なアプローチを進めたいと考えていますが、そのためにも、「おみやげ品」ではなく県民目線の展示と活動がいよいよ大切になるだろうと考えているのですがどうでしょうか。

(館長：安里 進)

博物館・美術館のお仕事
警備班



沖縄県立博物館・美術館を晴れの日も、雨の日も、台風の日も、24時間守ってくれているのが警備班です。警備主任の友知さんに聞きました。

Q) 警備するにあたり、心掛けていることはなんですか？
A) 当館には、たくさんの方がお見えになります。お客様やスタッフ、そして県民の財産を守るという事、安心・安全を第一に考え、警備員8名、365日24時間、頑張っています。(警備班主任：友知政之)

時には敷地内に侵入した猫を追いかけることもあります。いつも全力で博物館・美術館を守ってくれている警備班です。

博物館・美術館からのお知らせ

★ジミー大西展サイン会
7/13(土)14:00 展示会場にて。
対象商品をお買い上げいただいた、先着100名さまに「サイン会整理券」をお配りいたします。

★博物館「夏休み！学芸員教室」
★美術館「夏的美術館で遊ぼう！」

編集後記
梅雨も明け、本格的な夏がやってきました。博物館・美術館では、たくさんの催し物を企画しております。催し物の詳細は当館ホームページをご覧ください。ただか、お電話でお問い合わせください。博物館・美術館で暑い夏を乗りきりましょう♪

1	日	しまくとぅばプロジェクト 連続講座 第6回 「しまくとぅばを知る」 講師: 仲原謙氏 14:00~15:50
2	月	休館日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	■博物館学芸員講座 講師: 與那嶺一子(美術工芸) 14:00~16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
8	日	休館日
9	月	休館日
10	火	■沖縄美術シリーズ4 安次嶺金正一線の抒情ー 開催期間: 9/10(火)~10/27(日)
11	水	
12	木	■展示解説会 博物館常設展 講師: 大湾ゆかり(民俗) 14:00~15:00
13	金	
14	土	■「安次嶺金正展」関連催事 アーティスト・ギャラリートーク 14:00~15:00
15	日	休館日
16	月	休館日
17	火	休館日
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	■「安次嶺金正展」関連催事 キュレータートーク 講師: 仲里安広 11:00~12:00 ■博物館文化講座 「九州国立博物館におけるボラン ティア活動の実際」 講師: 上野知彦氏 14:00~16:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
22	日	休館日
23	月	休館日
24	火	休館日
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	■美術館バックヤードツアー 講師: 大城仁美 11:00~12:00 ■美術館コレクションギャラリー3 「沖縄美術の流れ」鑑賞ツアー 13:00~14:00 ■博物館バックヤードツアー 講師: 與那嶺一子(美術工芸) 14:00~15:00 ■ふれあい体験室ワークショップ
29	日	休館日
30	月	休館日

※日程が変更になる場合がございます。詳しくはホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

※日程が変更になる場合がございます。詳しくは当館ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。

■沖縄県立博物館・美術館 ■■■■
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1
TEL: 098-941-8200 FAX: 098-941-2392
★開館時間：9：00～18：00（金・土は 20：00まで）
※ジミー大西展は 18:00 まで
※入館は閉館 30 分前まで
★休館日：月曜日
（月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館）
<http://www.museums.pref.okinawa.jp>